

働き方改革アクションプラン

会社名	王子ホールディングス株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	----------------	-------------	-----------

① 長時間労働の是正（KPI）

○各社・各部門別の総労働時間目標を達成する

<2018年度の場合>

東京本社地区（28社） 1663時間～1920時間（平均1814.3時間）

東京本社地区以外（22社 135事業所） 1706時間～2000時間 ※交替職場除く
（平均 1890.1時間）

① 長時間労働の是正（行動計画）

○年2回、経営会議にて総労働時間の状況確認と対策を検討

【東京本社地区】

○時間外労働の上限規制の遵守（一定の基準に達した時点で上司・本人へアラーム発信など）

○業務の効率化（情報伝達方法・日常業務の見直し）

○勤務の実態に即した始業・終業時間設定（フレックスタイム制の活用、清算期間延長など）

○休日出勤の完全振替化

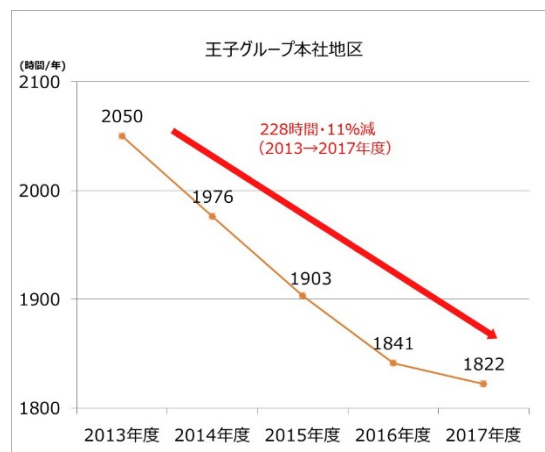
2017年度 休日出勤実績 0.4h/月・人

○残業時間の上限設定（60時間/月）、上限超過者の上司に対する指導

○深夜業の禁止および19時消灯（目標80%以上）

2017年度 深夜業実績 0.2h/月・人 19時消灯実績 87.4%

<東京本社地区 平均年間総労働時間の推移>



【東京本社地区以外】

○時間外労働の上限規制の遵守（一定の基準に達した時点で上司・本人へアラーム発信など）

○業務の効率化（会議・打ち合わせ禁止時間の設定・設備投資・多能工化）

○勤務の実態に即した始業・終業時間設定（ノー残業デー・フレックスタイム制の活用など）

○深夜業の禁止および19時消灯（各社・各事業場別に目標を設定）

2017年度 深夜業実績 1.0h/月・人 19時消灯実績 68.1%

働き方改革アクションプラン

会社名	王子ホールディングス株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	----------------	-------------	-----------

②年休の取得促進（KPI）

【東京本社地区】

○年休取得率 原則 80%以上を維持する

【東京本社地区以外（※交替職場除く）】

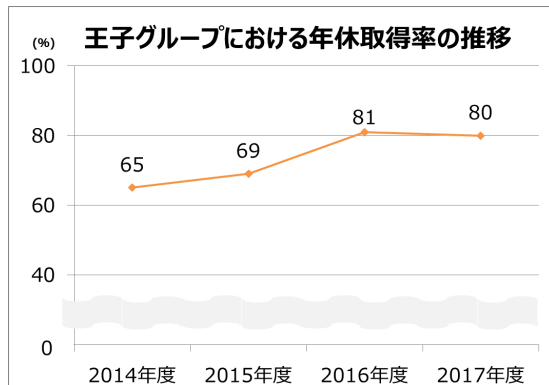
○年休取得率 各社・各事業場別に目標を設定する

② 年休の取得促進（行動計画）

【東京本社地区】

- 管理職が部下の年休取得日数を把握できるよう勤務表システムを改修
- 夏季年休奨励日（5日）の設定
- 個人別連続休暇（3日以上）の奨励
- 月1日の年休取得の奨励

＜東京本社地区 年休取得率の推移＞



【東京本社地区以外】

- 管理職が部下の年休取得日数を把握できるよう勤務表システムを改修
- 本社年休奨励日にあわせた年休奨励日の設定
- 出勤土曜日の年休取得の奨励

働き方改革アクションプラン

会社名	王子ホールディングス株式会社	従業員数	①5,000人以上
-----	----------------	------	-----------

③ 柔軟な働き方の促進（KPI）

- 男性の育児休職または育児関連の休暇の連続5日以上取得100%を達成する
（子が満1歳を迎えるまでに）
- 育児・介護と仕事の両立支援推進と環境整備

④ 柔軟な働き方の促進（行動計画）

- 男性の家事・育児参加支援ポスターによる啓発活動（※1）
＜男性の育児休職または育児関連の休暇の連続5日以上取得実績＞
2018年3月末実績 85.9%
- ポータルサイトでの育児休職者向け情報提供
- 育児休職復帰者セミナーの実施
- 仕事と介護の両立支援セミナーの実施（※2）
- 「仕事と育児の両立ハンドブック」「仕事と介護の両立ハンドブック」の作成
- 2018年4月開設の企業内保育所「ネピア ソダテラス」（東京都江戸川区）の運営
- ネピア ソダテラス利用の場合の、保有社宅への入居要件を緩和
- 在宅勤務導入テストの結果に基づき、本格導入に向けた検討実施
- 研究開発部門への専門業務型裁量労働制の導入



（※1）男性の家事・育児参加支援ポスター



（※2）仕事と介護の両立セミナー